

令和7年

療育相談員だより

12月



〒863-0043

天草市亀場町亀川1886番地2

天草圏域児童発達支援センター

電話: 23-7049 FAX: 22-4985

メール: hondo@amasha.jp

今年も早いもので残りひと月となりました。お子さんたちは、たくさんの経験を通して、心身ともに成長された1年だったと思います。元気に新年を迎えられますように。

親の集い

- 子育ての悩み、試してみて良かったことやお子さんの近況など情報交換の場です。
- ペアレント・メンターさんや療育相談員が個別の相談対応も行っています。

今月の『親の集い』は

○日 時: 令和7年12月18日(木) 13:00~14:30

○場 所: 天草圏域児童発達支援センターすくすく園 会議室
(天草市社会福祉協議会本渡支所内)



イベントの
お知らせ!



障がいについて関心と理解を深めるとともに、障がいのある人の社会参加を促進することを目的としています。

くまもとハートウィーク2025
ふれあいイベント

in 天草

主催: 天草地域自立支援協議会

日時

12月5日(金)~7日(日)
午前10時~午後3時

会場

天草市複合施設 ここらす

●発達障がいを持つ方々の理解のために~疑似体験~

- ☆発達障がいを持つ方が感じている世界を疑似体験してみませんか?発達障がいを持つ方々が抱える困り事を理解し、その対処方法について一緒に考えましょう。
- ☆支援グッズの展示や書籍の紹介も行います。

疑似体験は、
ペアレント・メンターさんと
療育相談員が担当します。



写真展「よろこび」

障がいのある方で通所利用の方の写真を展示します。

特別支援学校展示会

天草支援学校・苓北支援学校の生徒の皆さんのが作られた作品や製品を展示します。

他にもいろいろな機関のコーナーがあります!

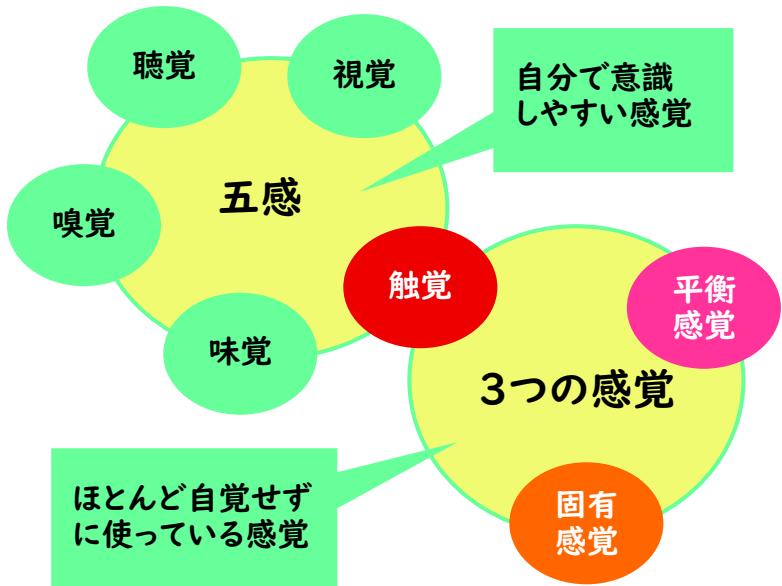


□子どもの行動を理解するために□ ~感覚統合の視点から~

♡自覚しやすい「五感」とそれ以外の「感覚」

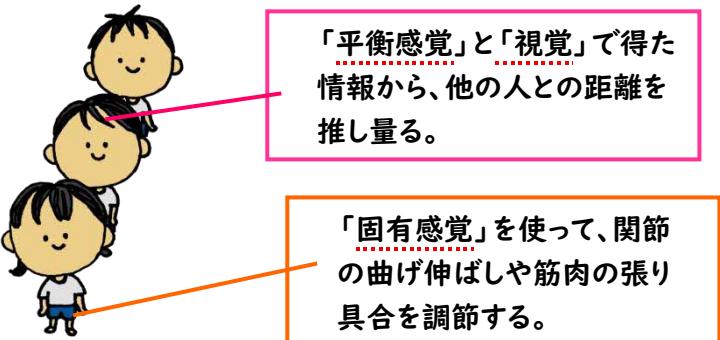
私たちは、日常的にさまざまな「感覚」を使って暮らしています。「五感」といわれる「視覚」「聴覚」「嗅覚」「味覚」「触覚」は、自分で意識しやすい感覚です。一方、ほとんど自覚せずに使っている感覚もあります。

身体のバランスをとるときに使う「平衡感覚」、身体の動きをコントロールするときに使う「固有感覚」などがその例です。「触覚」には、実際触れて感じる機能のほかに、無意識に使っている本能的な機能もあります。

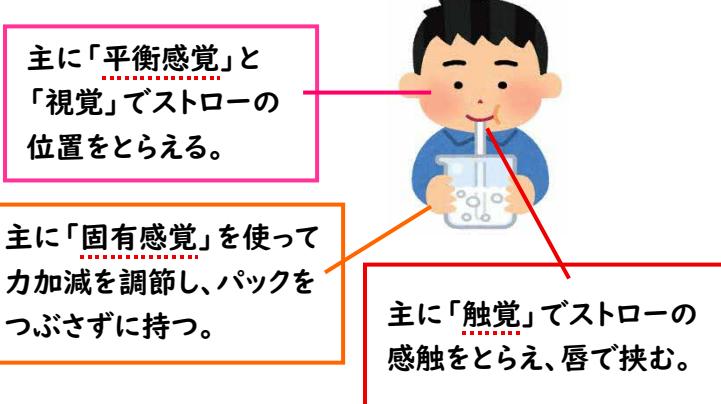


♡まっすぐ列に並ぶときに使う感覚

- ◆前後の人との距離を把握して自分の立ち位置を決めるには、視覚や平衡感覚を使います。
- ◆一定時間まっすぐ動かず立つには、身体の動きを調整する固有感覚がかかわります。
- ◆前後の人との距離感の「ちょうどよさ」をつかむには、触覚(本能的な機能)もかかわってきます。



♡牛乳パックからストローで牛乳を飲むときに使う感覚



◆こぼさずに上手に飲むためには、まず、牛乳パックを握りつぶさないよう、加えて落とすこともないよう、力を加減して持つ必要があります。これには、固有感覚や触覚を使います。

◆牛乳パックの重さから残りの量を推し量るために、触覚、平衡感覚、固有感覚の3つが同時に関係します。

◆ストローの位置を把握するのには視覚と平衡感覚が、ストローの先をちょうど口の位置へ持ってくるのには、平衡感覚、固有感覚が働き、唇でストローをとらえるときには、触覚も働きます。

♡子どものつまずきを招く、感覚のアンバランス

◆「平衡感覚」「触覚」「固有感覚」の3つの感覚は、周囲から見ても認識しにくく、アンバランスさを抱える子ども(人)たちの大変さは、なかなか理解されていないかもしれません。気になる行動を見せる子どもたちが、どうしてそのような行動をとるのかを考えるときには、是非この3つの感覚を意識して注意深く見てください。つまずきの背景が見えてきます。

●参考にしたお勧めの書籍 ☆感覚統合 Q&A:協同医書出版社

☆発達の気になる子の学校・家庭で楽しくできる感覚統合あそび:ナツメ社